

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 感染防止対策実施事業所管理システム事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策調整課 社会基盤係 電話番号：058-272-1111(内3384)
E-mail : c11238@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 1,440 千円 (前年度予算額： 1,440 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,440	1,440	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,440	0	0	0	0	0	0	0	1,440
決定額	1,440	1,440	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県では、新型コロナの感染防止対策を実施した店舗等に「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」を配付している。このステッカーには、店舗等における感染防止の意識を高め、県民が安心して利用できる店舗選びの指標のひとつとなるといった役割があり、県としてもステッカー配付店舗等の利用を推奨するため、専用サイトにてステッカー配付店舗等を公開している。

今後、感染防止対策と社会経済活動を両立させるため、ステッカーの普及活動とともに、県民及び事業者に対するステッカー配布店舗等の情報提供を継続する必要がある。

(2) 事業内容

ステッカー配布店舗等の情報を紹介・検索できる専用サイトの維持管理

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	1,440	専用ページの維持・管理料
合計	1,440	

決定額の考え方

財源については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

40都道府県で導入されている。

(2) 後年度の財政負担

今後も、県民及び事業者に対するステッカー配布店舗等の情報提供は必要であることから、専用サイトの維持・管理に要する財政負担は後年度以降も生じる。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

ステッカー配布店舗等の情報を県民に提供するため、ステッカー配布店舗等を公表する専用サイトを常時、紹介・検索可能な状態にする。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナ対策を実施する店舗等の情報を県民に提供することが目的であるため、目標を設定することが困難である。

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 新型コロナ対策を実施する店舗等の情報を県民に提供することで、県民が安心して利用できる店舗選びに役立つことができた。
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 3 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 新型コロナ対策を実施する店舗等の情報を県民に提供することで、県民が安心して利用できる店舗選びに役立つことができた。
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 4 年 度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)

3

感染防止の意識が高まる中、感染防止対策を実施している店舗の情報は県民にとって非常に重要であることから、県として、積極的に提供する必要がある。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない

(評価)

2

安心して利用できる店舗選びにおいて、ステッカー配付店舗を紹介・検索できることは非常に有効である。

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)

2

店舗情報は数万件に及ぶため、紙媒体よりもインターネットの活用が効率的である。また、地域や業種等の条件での検索機能により、必要な情報を必要な分だけ提供することができ、利用者の利便性に資する。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

感染状況及び国の対応を踏まえ検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	